

自然環境と再生可能エネルギー発電事業との調和 ～豊かな自然・美しい景観を守るために～

本市では、豊かな自然環境、美しい景観および安全安心な生活環境の保全と再生可能エネルギー発電設備設置事業との調和を図ることを目的とし、令和5年3月に「白石市自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」を定めています。

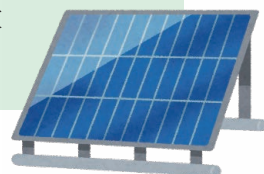
この条例の施行により、条例で定める抑制区域に該当する土地など、一定の条件にあてはまる場合は、発電事業を行うことが難しくなっています。

所有地を、発電事業者へ譲渡・売買、貸借などを考えている方は、事業者との契約前に市の条例をご確認ください。



白石市自然環境等と再生可能エネルギー発電事業 との調和に関する条例第7条（原文）

- ・所有者等は、基本理念にのっとり、事業により、自然環境等を損ない、又は災害の発生を助長するおそれのある事業を行おうとする事業者に対し、土地を使用させないよう努めなければならない。
- ・所有者等は、基本理念にのっとり、事業により、自然環境等を損ない、災害による被害等が発生しないよう、事業者に対し、土地を適正に管理することを求めなければならない。



白石市の地球温暖化対策

私たちの暮らしは、乗り物や電気などによって支えられていますが、それらに必要な石油、石炭、ガスなどの化石燃料によって発生する二酸化炭素などの温室効果ガスの増加が、地球温暖化を進める原因の1つとなっています。

本市は、2022（令和4）年2月17日、2050（令和32）年までに二酸化炭素実質排出ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」を宣言しました。市が率先して温室効果ガス削減に努めるよう、市役所の事務事業で排出される温室効果ガスの削減目標を定めています。 「ゼロカーボンシティ」を達成するため、目標値を引き上げるなど見直しを行っています。

●主な見直し（市役所の事務事業）

【削減目標】

- （見直し前）令和12年度までに平成25年度比40%削減
（令和6年度に46%削減達成）
 （見直し後）令和12年度までに平成25年度比69%削減



環境課 ☎22-1314

白石市民春まつり いよいよ開催！

白石に春を告げる「白石市民春まつり」がいよいよ開催されます。

メインイベントである「しろいし大行列」では、神輿渡御、太鼓山車、稚児行列、甲冑行列など、総勢数百名の市民が、観客の皆さまに熱い思いを伝えます。本年2月に白石市観光大使に就任された佐藤三兄弟さんによるステージと白石市観光大使の山崎パニラさんとのトークショー、よさこい走乱白石城による演舞、吹奏楽コンサート、白石城では白石市消防団による伝統階子乗り、片倉鉄砲隊による火縄銃の演武など、見どころ満載です。

また、パトカーの展示を行う警察コーナーのほか、おいしいグルメなどが多数出店するスペシャルマーケットなど、ご家族連れでも楽しめるイベントが目白押しです。米俵相撲大会や、子ども縁日などのイベントもあります。皆さまお誘いあわせのうえ、ぜひお越しください。

なお、まつり開催に伴い、市内中心部で交通規制があります。ご迷惑をお掛けしますが、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

☎22-11321 白石市民春まつり協議会事務局（商工観光課内）



5月3日交通規制図 ご協力をお願いします！

